

北潟湖のバラタナゴ *Rhodeus ocellatus* *ocellatus* (KNER) について

福井県教育研究所 五十嵐 清

タイリクバラタナゴ (*Rhodeus ocellatus ocellatus* (KNER)) はコイ科バラタナゴ属の1種で、我が国における確かな分布はまだ明かでない。関東平野の各水系、木曾川水系および、びわ湖に繁殖しているといわれているが、北陸では富山県放生津潟と本県では北潟湖にも生息している。北潟湖にタイリクバラタナゴが発見されたのは3年前(1967)で湖岸の周辺部に設けられている鉄砲網にかなり入るようになってからである。

成魚になると第二次性徴が顕著に現われ、生殖期には吻端と目の前方に追星を生じ、雄では婚姻色が一段と鮮かになり、腹部、脊鰭、尻鰭はバラ色を呈し、腹鰭から尻鰭にかけの腹面、脊鰭、尻鰭の黒色斑点が一層顕著となってくる。さらに腹びれの前縁が青色を帯びた白色不透明帯も明瞭にみられ、黄緑色と紅色を主とした体魚は鮮かで美しい。水藻飼育が他のタナゴ類に比べて容易なため、熱帯魚に代る観賞魚として適当と思われる。

原産地はアジア大陸東部、および台湾で、揚子江産ソウギョの種苗に混入して輸入放流されたといわれ、日本では1945年頃に利根川水系に、1950年に霞ヶ浦、北浦に繁殖を始めたと中村(1963)によって報告されている。

産卵期(4月~10月)になると雌は肛門直後から長い産卵管を出し、タガイ、カラスガイ、イシガイなどの鰐葉内に挿入して産卵する。その貝の中で孵化した仔魚は前期仔魚期までは完全に貝のなかで経過し、孵化後40~50日で貝から離れて自由生活に入るといわれている(川那部1963)。タイリクバラタナゴは他のタナゴ類に比べて適応能力が強く、繁殖率も著しいと思われる。本県では北潟湖以外にまだ発見されていないが、今後急激に広がってゆくものと予想される。

タイリクバラタナゴは、ニホンバラタナゴ *Rhodeus ocellatus smithi* (REGAN) は極めて類似していて両者は見分け難い。タイリクバラタナゴの北潟湖における生息域は低塩性である大川、黒文字、みょうごと呼ばれる水域の湖岸に多く、日本海に最も近い入海には発見されていない。

タイリクバラタナゴは観賞魚として興味あるが、生物実験、特に条件行動の実験魚として適当と思われる、当研究所では光と索餌行動との関係を試験中である。終りに日本産タナゴ類の系統分類を中村守純博士(1963)の資料により引用し付記して参考に供したい。材料の採集に格別の御協

力を賜った竹島藤助氏に深謝申し上げる。

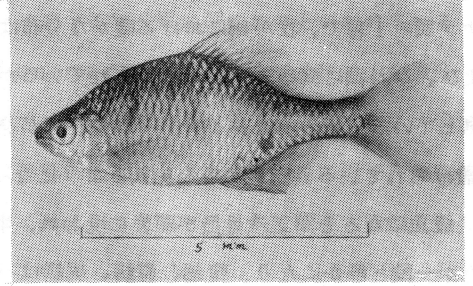
Fig 1.

北潟湖におけるタイリクバラタナゴの生息域
タイリクバラタナゴの生息域



Fig 2.

タイリクバラタナゴ *Rhodeus ocellatus ocellatus* (KNER)
1970. 7. 10. 北 潟



日本産タナゴ類 (中村守純博士著 原色淡水魚類図鑑より)

属名	種名	産卵期間	産卵貝
タナゴ	ヤリタナゴ <i>Acheilognathus lanceolata</i> (TEMMINICK et SCHLEGEL)	3月-6月	マツカサガイ
	アブラボテ <i>A. limbata</i> (TEMMINICK et SCHLEGEL)	3月-7月	タガイ インガイ
	イタセンバラ <i>A. longipinnio</i> REGAN	9月-11月	タガイ、インガイ
	カネヒラ <i>A. rhombea</i> (TEMMINICK et SCHLEGEL)	9月-11月	タテボン インガイ
	イチモンジタナゴ <i>A. Cyanostigma</i> JORDAN et FOWLER	4月-6月	タガイ ドブガイ
	タナゴ <i>A. moriokae</i> JORDAN et THOMPSON	3月-6月	カラスガイ タガイ
	アカヒレタビラ <i>A. tabira</i> subsp	4月-7月	タガイ マツカサガイ
	シロヒレタビラ <i>A. tabira tabira tabira</i> JORDAN et THOMPSON	4月-7月	タガイ マツカサガイ
セボシタビラ <i>A. tabira</i> susp	3月-5月	マツカサガイ	
ゼニタナゴ	<i>Pseudoperilampus typus</i> BLEEKER	9月-11月	カラスガイ タガイ インガイ マツカサガイ
ミヤコタナゴ	ミヤコタナゴ <i>Tamakia tanago</i> (TANAKA)	4月-6月	マツカサガイ
カゼタナゴ	カゼタナゴ <i>Aconthorhodeus atremius</i> TOR-DAN et THOMPSON	3月-6月 3	小形 マツカサガイ
バラタナゴ	タイリクバラタナゴ <i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i> (KNER)	4月-10月 4	カラスガイ タガイ、インガイ
	ニッポンバラタナゴ <i>R. ocellatus smithi</i> (REGAN)	4月-10月	カラスガイ タガイ、インガイ

教育研究所 理博

参 考 文 献

- 五十嵐 清・加藤 文男：福井県の淡水漁類、福井の生物（1966）
- 五十嵐 清：柴付について（I）、福井県博物同好会報第十四号（1967）
- 中 村 守 純：原色淡水魚類検索図鑑、北隆館（1963）
- 〃 〃 〃：日本の鯉科魚類、資源科学シリーズ4（1970）
- 宮地伝三郎・川那部浩哉・水野 信彦：原色日本淡水魚類図鑑（1963）